

平成 21 年 8 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社ファンコミュニケーションズ
代表者名 代表取締役社長 柳澤 安慶
(コード番号 2461)
問合せ先 執行役員社長室長 杉山 紳一郎
(TEL. 03 - 5766 - 3530)

特別損失の発生に関するお知らせ

平成21年12月期の第2四半期会計期間において下記のとおり特別損失が発生することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 投資有価証券評価損の発生

平成21年6月1日付け「有価証券（債券）の償還不能又はそのおそれに関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社が所有している有価証券（債券）に組み込まれている担保債券の発行体である株式会社ジョイント・コーポレーションが、平成21年5月29日付で東京地方裁判所に会社更生手続開始の申立てを行ったことに伴い、有価証券（ジョイント・コーポレーション社発行の社債を担保債券とするリパッケージ債）償還不能による損失99,999千円を計上する見込みであります。

平成21年12月期第2四半期における有価証券評価損

	金額
(A) 平成21年12月期第2四半期会計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）の有価証券評価損の総額（＝イーロ）	99,999 千円
(イ) 平成21年12月期第2四半期累計期間（平成21年1月1日から平成21年6月30日まで）の有価証券評価損の総額	99,999 千円
(ロ) 直前四半期（平成21年12月期第1四半期）累計期間（平成21年1月1日から平成21年3月31日まで）の有価証券評価損の総額	— 千円

※四半期における有価証券の評価方法は、切放し方式を採用しております。

※当社の決算期末は、12月31日です。

2. 固定資産除却損の発生

開発中のソフトウェアについて、今後の使用が見込めなくなったことに伴う除却処理を行い、固定資産除却損 31,286 千円を計上する見込みであります。

以 上